

2008/03/14

大日本印刷株式会社  
ソニーケミカル&インフォメーションデバイス株式会社

大日本印刷とソニーケミカル&インフォメーションデバイス  
熱転写インクリボンに関する事業承継に向け協議開始

NEWS\_no 08-005 [経営]

大日本印刷株式会社(以下:DNP)とソニーケミカル&インフォメーションデバイス株式会社(以下:SonyCID)は、グローバルに展開しているSonyCIDの熱転写インクリボン(\*)に関する事業をDNPが承継すること(\*2)に向けて意向確認書を締結しました。今後、両社は、関係各国の法令に準じた適切な承継方法や具体的な内容などについて検討を開始し、2008年7月の承継の完了に向けて、早期に法的拘束力のある正式契約の締結を目指します。

DNPは、1980年代前半からファクシミリなどに使用される熱転写インクリボンの製造・販売事業を開始し、1990年代初頭からはバーコードへの展開を図っています。また、当事業における製造・販売拠点を、日本国内のほか、米国とフランスに持ち、グローバルに事業をおこなっています。

バーコード用インクリボンは、製品のトレーサビリティや製造現場における部品管理用途に活用されるなど、その需要は堅調に拡大しています。

DNPは、SonyCIDの当該事業に関連する製造設備などを譲り受け、需要の増加に迅速に応えることで事業の拡大を図っていきます。また、既存の製造・販売拠点との連携を深めることにより、資材の共通化や生産・営業の効率化を進め、競争力を強化していきます。

SonyCIDは当該事業に関連する資産などの売却によって得られた資金を、SonyCIDの成長領域である光学フィルム、エレクトロニクスデバイス分野に集中させることにより、経営資源の再配置をおこない、より迅速な事業拡大を図っていきたくと考えます。

なお、SonyCIDの熱転写インクリボンに関するアメリカおよびヨーロッパにおける事業拠点であるピッツバーグ事業所(アメリカ)、アムステルダム事業所(オランダ)の従業員については、法令に準じた諸手続きを経てSonyCIDよりDNPに移籍し、継続雇用となる予定です。

大日本印刷株式会社  
本社:東京都新宿区市谷加賀町1-1-1  
代表取締役社長:北島 義俊  
資本金:1,144億6,476万円

ソニーケミカル&インフォメーションデバイス株式会社  
本社:東京都品川区大崎1-11-2 ゲートシティ大崎イーストタワー8F  
代表取締役社長:杉山 正義  
資本金:54億8,000万円

(\*)熱転写インクリボン

熱転写プリント方式でファクシミリやワープロ、バーコードなどの印刷をおこなう際に使用される材料。カーボンや印刷用カラー顔料をワックス系材料と混ぜ合わせたインキを使い、基材となるフィルムの上に数ミクロンの厚さで塗布して製造されます。このフィルムにサーマルヘッドから熱が伝えられると、その部分だけ溶けて紙に付着します。

(\*2)一部の資産・取引関係などは承継の対象に含まれない予定です。

【本件に関するお問い合わせ】

大日本印刷株式会社 広報室  
TEL:03-5225-8220 FAX:03-5225-8239

ソニーケミカル&インフォメーションデバイス株式会社 経営企画部門 広報室  
TEL:03-5435-3943 FAX:03-5435-3072